



西中だより

第17号 令和6年10月26日(火)

学校教育目標 「知を磨き、豊かな心と たくましい体をもった生徒の育成」

発行：校長 寺田 是

合唱祭が文化ホールで行われました

合唱祭が11/1に文化ホールで行われました。本校の合唱祭は地の利を生かして伝統的に体育館でなく音響設備の整った文化ホールという最高の舞台で行っています。その分、生徒は緊張しますが、得がたい経験もできていると思います。

今年度の合唱祭では、各学年の学年合唱(写真上から、1年、2年、3年)と各学級のクラス合唱が発表されました。

1年生は1年生らしい元気な歌声を、2年生は男子が変声期を過ぎ男声と女声が響く歌声を、3年生は最高学年にふさわしい厚みとまとまり、そして表現力のある歌声を披露してくれました。



三学年合唱は圧巻の迫力

特に3年生の学年合唱は心や思いが一体となった圧巻のハーモニーでした。

まさに、合唱は、集団が力を合わせることの素晴らしい表現だと実感する発表でした。

各学年や学級に掲示してある合唱祭の感想の作文を見ると、多くの生徒が自分たちなりに頑張ったことを書いていましたし、1・2年生は、3年生の歌声を聞いて来年度はさらに頑張りたいと決意を新たにしている内容が多く見られました。

多くの保護者の方にも来場していただきましたが、合唱祭終了後、文化ホールのロビーにいた保護者の方からは、「素晴らしい歌声でした」とのお褒めの言葉をたくさんいただきました。

「合唱という素晴らしい西中の伝統が受け継がれていくな」とあらためて感じた一日となりました。



10/24木 道徳の公開研究会

本校は令和4年度から令和6年度までの三年間、山梨県教育委員会から、道徳教育研究推進校に指定されており、道徳授業の在り方を中心に研究を進めています。

この日は、3年間の研究の集大成として、1年1組と2年3組が研究授業を公開し、県下の小中高の先生約50名が参加しました。

授業後の研究会では、「ICT機器が効果的に使われていた」「落ち着いた雰囲気の中で生徒がいろいろな意見を交流していた」「アンケートなどで自分事としてとらえる工夫がされていた」などの感想をいただきました。

本校の教育活動の一端や生徒のがんばりを見ていただく良い機会となりました。



後期学級役員任命式・・・日常生活の充実に向けて

来年度10月29日(火)には後期学級役員の任命式がありました。顔ぶれを見ると、前期も役員を務めていた生徒と後期になり新たに役員になった生徒が半々というような感じでした。行事の多かった前期と比べると、後期は行事よりも毎日の学校生活の充実や次の学年(3年生は高校生活など)に向けた準備のための取組が多くなると思います。日々の生活をどう充実させていこうか、学級役員を中心に、各クラスが考え、取り組んでいってほしいと思います。